

進路指導室から 第272号

はじめに

再び休業に入りました。基町高校は、すべてのホームルーム教室（29室）が南棟4階に配置されています。進路指導室も同じフロアにありますが、当然ながら生徒の姿はありません。普段は1000人以上の生徒が往来しているフロアは本当に静かです。

さて、多くの学校では現在、部活動を行うことができません。本来ならば、この時期は地区大会等が始まる頃ですが、ほとんどの大会等は延期もしくは中止となっています。3年生のなかには、地区大会、そしてそれに続く県大会等を目標にこれまで頑張ってきた生徒もいるはずです。延期や中止はいたしかたないと思っておりますが、何とか頑張ってきた生徒たちの思いが活かされるような機会があればと願っています。

「進路関係行事」について

4月・5月に実施を予定していた進路関係行事等については、以下のように変更させていただきます。

〔対象となる進路関係行事等〕

進路関係行事等	対象学年	変更前の実施日	変更後の実施日等
日本学生支援機構奨学金説明会	3年生	4月27日（月）	学校再開後、早い段階で実施予定
第1回全統共通テスト模試	3年生	5月2日（土）・3（日）	5月23日（土）・24日（日）
学研小論文模試	3年生	5月2日（土）・3（日）	中止
第1回全統記述模試	3年生	5月16日（土）・17（日）	中止
全統高2模試	2年生	5月16日（土）	5月23日（土）

なお、休業期間以降の行事についても変更・見直しを検討しています。変更・見直しが決まり次第、随時、お知らせいたします。

「英語外部検定試験」について

「英検（英検2020 1day S-CBT）」と「GTEC（検定版）」の申し込み等に係る情報です。特に、申込締切日に注意してください。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施日時及び申込締切日が変更となる可能性があります。

□ 英検（英検2020 1day S-CBT）

実施日時	申込締切日
2020年6月実施分	4月30日（木）17時 （コンビニ支払選択の場合、4月24日（金）23時59分まで）
2020年7月実施分	5月29日（金）17時 （コンビニ支払選択の場合、5月23日（土）23時59分まで）

〔留意事項〕

- ・ 2月25日（火）の「本申込」期間中に申し込み手続きをしていない場合も、一般申込期間での「英検 S-CBT」の申し込みを行うことができます。
- ・ 申し込みは先着順です。また、会場ごとに座席数に限りがあります。満席になった場合、その会場は申し込みを締め切ります。

□ GTEC（検定版）

実施日時	受検可能なタイプ	受検可能な学年	申込締切日
6月13日（土）	Advanced・Basic	中学1年生～高校3年生	5月1日（金）17時
7月18日（土）	Advanced	高校3年生のみ	5月14日（木）17時
8月29日（土）	Advanced・Core	中学1年生～高校3年生	6月12日（金）17時
10月3日（土）	Advanced	高校3年生のみ	7月31日（金）17時
12月5日（土）	Advanced・Basic	中学1年生～高校3年生	9月30日（水）17時

〔留意事項〕

- ・ 受検会場は学校です。
- ・ 「GTEC」は、学校から申し込みます。希望する場合は進路指導部までお知らせください。

なお、詳細については、必ず、主催団体のホームページ等で確認してください。

「全校集会での講話」について

4月12日（火）の学年集会の際に、以下のことを話しました。

新年度に入り、気持ち新たに学校生活を頑張っていこうと考えていた人にとっては、残念な思いをもっているかもしれません。私自身思うところがあるのですが、この現実を受け止めていくしかないと思っています。

このような状況の中で話題となっているのが、アルベール・カミュの『ペスト』です。アルベール・カミュは、第二次世界大戦中に、『異邦人』や『シーシュポスの神話』等の作品を通して「不条理」の哲学を提起したフランスの作家・哲学者です。

カミュの言う「不条理」とは「絶望的な状況」を言います。この中で、「公民総合」を履修している人は、是非、「倫理」の資料集232ページを見てください。「この世界は何の根拠もなく偶然に存在しているだけである。一方、人間はそれを理性によって理解し、人生の意味や価値を見いだそうとする強い欲望をもつが、最終的には人間は世界の偶然性を超えることができない。このような世界と人間の対立関係」と書かれています。

この作品の舞台は北アフリカのある港町です。ペストが広がり、次々と人々が命を失っていきます。その一方で、町は感染拡大を阻止するために外界から完全に遮断されます。（今、話題になっている「ロックダウン」です。）医師リウーは、友人のタルーらとともにこの極限状況に立ち向かっていきますが、あらゆる試みは挫折し、ペストは拡大していきます。

ペストの拡大に対して、行政の対応は決して十分ではありません。そんな中で、人々の相互不信が生まれたり、愛する人との別れがあります。こうした極限状況の中で、「誠実さ」「自分の職務を果たすこと」といった言葉を唯一の支えとして敢然と極限状況に立ち向かうリウーやタルーを支えたものとは何だったのかがこの作品のテーマです。

実は、ペストと闘い続けた人たちを支えたのは、決して大げさなものではありません。ささやかな仕事への愛であり、人と人をつなぐ連帯の感情であり、自分の職務を果たすことへの義務感でした。

発生から9ヶ月、猛威をふるったペストは沈静に向かいます。そんな中、医師リウーを支えてきたタルーがついに発病します。それでも、彼は「今こそすべてはよいのだ」という言葉を遺し静かに死を受け容れます。追い討ちをかけるように、遠隔地で結核の治療を続けていた妻が死んだという知らせがリウーのもとに届きます。最後までリウーを打ちのめし続ける「不条理」。それでもなおリウーは後世のためにこれら全ての記録を自ら記し残していこうと決意します。

確かに、新型コロナウイルス感染症や罹った人や亡くなった人は、何か特別な理由があるわけではありません。私たちは今、幸運にも罹っていませんが、今後、絶対に罹らないという保障はありません。

『ペスト』に、こんな言葉が出てきます。「絶望に慣れることは、絶望そのものよりも悪いのだ」と。現在の状況に例えると、不条理な運命として捉え、個々人が感染拡大はどうしようもないとあきらめてしまうことです。

カミュの有名な言葉に、「われ反抗す、ゆえにわれら在り」があります。ここでいう「反抗」とは、不条理な運命に目をそむけず見つめ続けることです。そして、不条理な運命に対して、一人ひとりの「反抗」の態度が人々の間で連帯を生むとされます。新型コロナウイルス感染症の終息はいつになるかわかりませんが、一人ひとりがこの状況を改善していこうとする思いをもち、連帯することが今、求められているのかもしれません。

さて、3週間という時間は短くありません。けれども、17～18世紀にかけて活躍したイギリスの数学者・物理学者のアイザック・ニュートンが学生の時、ペストの影響でケンブリッジ大学も閉鎖されることになり、1665年から1666年にかけて彼は故郷へ戻り、自由に思考する時間を得たそうです。

故郷で落ち着いてじっくりと思案していたニュートンはこの休暇中に、微分積分や、光学のプリズムでの分光の実験、万有引力の着想などに没頭しました。「ニュートンの三大業績」とされるものは、いずれもペストを逃れて故郷の田舎に戻っていた18か月間の休暇中にできたと言われています。

みなさんにとって、これからの時間が有意義な時間であるかどうかは、みなさんの一人ひとりの行動にかかっています。

終わりに

早くこの事態が好転して欲しい。日常生活を回復したい。皆様方もくれぐれもご自愛ください。

（文責：進路指導部 池本 邦彦）